

当たり前前の生活 大切さ痛感

高校生 広瀬 凧人 16 石川県津幡町

僕は新型コロナウイルスによる自粛期間を過ごして、今まで当たり前だったことがそうではないことを痛感しました。

店舗で簡単に買うことができたマスクやハンドジェルなどが買えなくなりました。前まではマスクを1、2時間といった短い時間でも一度使えばすぐ捨てていましたが、以前と違い数回、同じマスクを使う生活になりました。

買い物に行っても欲しい商品に触れることを迷う自分がいま

した。こういった生活が続き、今まで何げなくしていたことはそうではないことを痛感しました。

自粛期間が解除され、以前の日常に戻りつつあるように感じます。それでも新型コロナウイルスの第2波などがないとも限りません。なので僕は、これからの日々の生活が当たり前だとは思わずに、小さなことでも大切にしていきたいと思います。